



いわき市立入遠野中学校

葛の葉だより ⑩



発行責任者：校長 佐川 綾子 令和5年(2023年) 3月8日(水) 発行

卒業式まであと…

3月を迎えました。3月は年度の終わりの時期であり、よく「節目の時」と言われます。節目とは、物事の区切りのことで、植物に見られる節、中でも竹の節が語源とされています。竹は中身が空洞なため、節がなければあのようなしなり方はせず、すぐに折れてしまいますが、節があることで風雨に耐えうる強度としなやかさが生まれているのだそうです。また、竹の節には成長点があり、それぞれの成長点が伸び、節と節との間を広げることで、高く太く成長します。「節目の時」「節目の年」など年月や人生に対し、節目という言葉が多く使われているのは、人間も竹のように、強くしなやかに生きていくには、「節目」を生かして、いかに自分を成長させていくかが大切、という意味が込められているようです。



さて、いよいよ3月13日(月)は卒業式です。中学校の課程を修了し、新しく始まる生活のスタートを切る「節目」となる日です。義務教育9年間の最終日となる晴れの門出にふさわしい式にすべく、現在、準備を進めています。卒業生の輝かしい未来を願い、皆で心を込めた式にしたいと思います。

3年生の皆さん、歴史ある入遠野中学校の卒業生として、誇りをもって卒業してください。3年生にとっては、これが最後の学校だよりとなりますが、これまで皆さんの数々の活躍を発信できたこと、大変うれしく思います。今後も後輩たちの姿を発信していきますので、後輩たちへの応援をお願いします。

保護者の皆様、今年度も残りわずかとなりましたが、竹のように、節目を成長の起点とし、生徒たちが次の目標をしっかりとって新たな一歩を踏み出せるよう、引き続き支援してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

< 卒業式に向けて…… >



3 学期の様子から

同窓会入会式

2月16日(木)に、同窓会長様をお迎えし、同窓会入会式を行いました。同窓会長様からのごあいさつの中では、入遠野の地区名にまつわる興味深いお話しや、失敗を恐れず勇気を持ってチャレンジしてほしいという力強いメッセージをいただきました。最後に代表生徒が、「入遠野中学校の卒業生として母校の名を汚さぬよう、精一杯努力していきます」と、誓いのことばを述べました。

3年生のみなさん、歴史と伝統ある、いわき市立入遠野中学校同窓会への入会、おめでとうございます。



令和5年度前期生徒会役員選挙

3学期は、1年間のまとめの時期であるとともに、次の年度への準備期間です。生徒会活動も新しい年度の準備が始まっています。2月17日(金)には、令和5年度前期生徒会役員選挙の立会演説会を行いました。定数通りの立候補者数であったため、投票は行いませんでしたが、各候補者は、立候補した動機や役員として実現したいことを、思いを込めて力強く述べました。応援演説を行った生徒も、それぞれの候補者のよいところや頑張っているところを堂々とスピーチしていました。次年度の生徒会活動が楽しみです。

<令和5年度前期生徒会執行部>

生徒会長	山口 稜太
生徒会副会長	面川 尊昌
生徒会書記	小澤 奏風
生徒会会計	永山 維俐



新入生保護者説明会

2月10日(金)に、令和5年度本校に入学予定の保護者の方を対象とした説明会を開催しました。現時点で、来年度は10名の新入生を迎える予定となっています。兄弟姉妹が在籍しているご家庭もありますが、新たなご家庭も加わる予定です。PTAの皆様にもご承知おきいただき、新年度には全会員心一つに、良きパートナーとして、スムーズにスタートを切ることができればと思います。



おしらせ

過日ご案内したとおり、3月14日(火)に、いわき市教育委員会による「遠野地区学校再編に係る保護者説明会」が開催されます。これまでの経過や今後の進め方等について説明がある予定です。現状・認識を共有する貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

時間:18時30分~19時30分

場所:入遠野中学校体育館

【教育目標】

- 進んで学び創造力のある生徒
- 心豊かで思いやりのある生徒
- 心身共にたくましい生徒

〒972-0252

いわき市遠野町上根本字荒神平 20

TEL 0246-89-2514 FAX 0246-89-2574

e-mail iritono-jh@city.iwaki.lg.jp

